

千葉市と共同でシェアサイクルの実証実験を実施

～シェアサイクルの有用性や課題を検証～

OpenStreet 株式会社は、千葉都心および幕張新都心エリアにおいて、シェアサイクルの実証実験を 2018 年 3 月 26 日から千葉市と共同で実施します。OpenStreet は、ヤフー株式会社の子会社である Z コーポレーション株式会社とソフトバンク株式会社の子会社である SB イノベンチャー株式会社が出資する会社で、シェアサイクル運営事業者・自治体にシェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」を提供しています。

本実証実験は、千葉都心および幕張新都心エリアにおける新たな交通サービスとして、シェアサイクルの有用性や課題の検証を目的とするものです。OpenStreet は「運営能力・利用者数」「安全・環境対策」「地域連携」などの点が評価され、千葉市に本実証実験の共同実施事業者として採択されました。本実証実験において、OpenStreet は、「HELLO CYCLING」を活用してシェアサイクルサービスを運営する民間事業者や、自転車を借用・返却できる「ステーション」用の用地を提供する民間事業者を OpenStreet のパートナー企業*として取りまとめ、千葉市は、本実証実験の総括や「ステーション」用の公共用地の確保などを行います。

なお、「HELLO CYCLING」を活用したシェアサイクルサービスの利用者は、「ステーション」の検索から決済までの一連の手続きを、スマートフォンやパソコンで簡単に行うことができます。また、「ステーション」であればどこでも自転車を返却することが可能です。

* 株式会社あさひ、ecobike 株式会社 (APAMAN 株式会社 100% 子会社)、神田外語大学、サイカパーキング株式会社、株式会社シェアリングサービス、シナネンサイクル株式会社、株式会社セブン・イレブン・ジャパンなど

■本実証実験の概要

1. 期間
2018 年 3 月 26 日～2019 年 9 月末（予定）
2. エリア
千葉都心および幕張新都心エリア
3. 「ステーション」設置箇所数
13 カ所で開始し、200 カ所以上を目標に順次拡大予定
4. 導入自転車台数
約 110 台で開始し、1,000 台以上を目標に順次拡大予定
5. サービスの利用料金
60 円／15 分（最大 1,000 円／24 時間）
6. 備考
補助金や委託料など、千葉市における費用負担はありません。

「HELLO CYCLING」の詳細はこちら (<https://www.hellocycling.jp/>) をご覧ください。

■サービス利用者向け画面イメージ



「ステーション」検索画面

■OpenStreet 株式会社について

シェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」を提供する企業です。ソフトバンクグループが従業員のアイデアを広く募集して事業化を行う新規事業提案制度「ソフトバンクイノベンチャー」を通じて設立され、ヤフー株式会社の子会社であるZコープレーション株式会社から出資を受けています。電車やバスなどを下車した後の「ラストワンマイル」の移動を支える補助交通として、各地域に根差したシェアサイクルを発展させることを目的としています。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。